

宮・庄川森林計画区の計画概要

1 計画区の概要

- (1) 宮・庄川森林計画区は岐阜県北部の高山市、飛騨市及び白川村の2市1村からなり、区域面積333千ha（岐阜県全体の31%）に所在する森林308千haのうち、国有林野は116,102haです。
- (2) 当計画区の国有林野は、主として庄川流域の白山山系及び宮川・高原川流域の飛騨山系に位置し、国有林野面積の98%が水源かん養、土砂流出防備等の保安林に指定され、国土保全及び水源かん養等の公益的機能の発揮に重要な役割を担っています。
- (3) 飛騨山系、白山山系等の山岳地帯は優れた景観を有しており、中部山岳国立公園、白山国立公園等の自然公園に指定されています。
- (4) 森林構成は、人工林が34千ha、天然林が63千ha、その他（附帯地等）が19千haとなっています。人工林の樹種割合はカラマツ36%、ヒノキ29%、スギ29%、その他6%です。



2 事業量

計画期間における伐採、更新、保育、林道、治山の事業総量は以下のとおりです。

①伐採総量 (単位：m³)

	本計画	前計画
主伐	38,752	10,925
間伐	455,829	332,322
臨時伐採	25,419	66,753
計	520,000	410,000

②更新総量 (単位：ha)

	本計画	前計画
人工造林	52	29
天然更新	479	575
計	531	604

③保育総量 (単位：ha)

	本計画	前計画
下刈	285	241
つる切	190	1,863
除伐	2,401	3,935
枝打ち	58	80

④林道の開設及び改良の総量

	本計画	前計画	
開設	路線数	1	2
	総延長(m)	2,500	4,300
改良	箇所数	102	58
	延長量(m)	3,100	1,700

⑤治山事業

		本計画	前計画
保全施設	山腹工(箇所)	11	43
	溪間工(箇所)	24	19
	その他(ha)	6	2
改良	植栽工(箇所)	—	15
	その他(ha)	10,829	11,633

*本資料は地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画を主として引用しています。